

平成26年度第1回奈良市地域密着型サービス運営委員会 会議録	
開催日時	平成26年7月10日(木) 午後2時20分から午後3時10分
開催場所	奈良市役所中央棟6階 第1研修室
議 題	1 議事録署名人について 2 地域密着型サービス事業所の指定更新について 3 地域密着型サービス事業所の選定について 4 地域密着型サービス事業所の新規指定について
出席者	委 員 山下委員、谷掛委員、細田委員、辻委員、吉田委員、 矢追委員、山本委員、竹村委員、植原委員、 木村委員、神谷委員【計11人出席】 (小西委員・近藤委員・峠委員は欠席)
	事務局 前田部長、池田課長、矢倉補佐、西元補佐、今北係長、田 中、栗田
開催形態	公開(傍聴人なし)
決定事項等	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人を山本伸子委員、神谷久子委員とした。 ・地域密着型サービス事業所の指定更新について承認された。 ・地域密着型サービス事業所の選定について承認された。 ・地域密着型サービス事業所の新規指定について承認された。
担当課	保健福祉部長寿福祉課
議事の内容	
1	議事録署名人について 議事録署名人を山本委員、神谷委員とした。
2	地域密着型サービス事業所の指定更新について ・ホームケア株式会社 ホームケア学園前 認知症対応型共同生活介護事業所の指定更新について事務局から説明し、承認された。
〔質疑・意見の要旨〕	
議長	地域のつながりや人的交流が少し少ない感じがします。人手が足りないのかなと見えますがいかがでしょうか？
事務局	年に数回地域との交流会、2か月に1回の運営推進会議を地元の自治会長・近隣住民・地域包括支援センター・行政職員が出向いて運営についての推進会議を定期的におこなっているところです。火災・災害が発生した場合の避難・援助・協力という組織づくりについても、構築していただけるよう指導・協議しているところです。
議長	地域に根づいて頂いている施設でないとなかなか難しいと思います。
委員	グループホームの運営推進会議に参加している。地域の自治会長や民生委員の代表に参加呼び掛けても参加されないことが多い。近代的な建物になり、徘徊しないように封鎖して運営している場合は、地域の

議長	<p>ニーズがないのに勝手に施設が来たという感じで地域に受け入れてもらえないのが悩みのようです。</p> <p>事業所への指導を、行政からもお願いしたいです。他に意見がなければ承認とさせていただきます。</p> <p>異議なし。</p>
3	<p>地域密着型サービス事業所の選定について</p> <p>小規模多機能型居宅介護事業所の選定について、事務局から説明し、承認された。</p>
4	<p>地域密着型サービス事業所の新規指定について</p> <p>地域密着型サービス事業所の新規指定について、以下の2事業者について承認された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人 協同福社会 あすならホーム今小路多機能型ケアホーム ・社会福祉法人 協同福社会 あすならホーム今小路 安心ケアシステム
<p>〔質疑・意見の要旨〕</p>	
議長	<p>協同福社会は書類も説明もとてもしっかりしていたと記憶している。選定が済んで準備をすいよいよ指定の運びとなっている。</p>
委員	<p>こういった施設は終の棲家になるのですか？</p>
議長	<p>小規模多機能型居宅介護事業は在宅支援なので、そこに住み続けるということはないです。グループホームは終の棲家となって、最近では看取りまでしてほしいという希望があり対応するところも出てきています。生活の場として望ましい形にしていくことがとても重要であると言えます。</p>
	<p>他にご意見がなければ承認とさせていただきます。異議なし。</p>
委員	<p>新しい施設なので、自分よがりな施設となりがちである。まだ組織がちゃんとしていないと思う。11施設がそろったら、市が主体となって交流会・研修会等など企画してほしい。</p>